



公開収録に臨む渥美部長(右から2人目)ら

猪苗代の美しさを15秒CMに

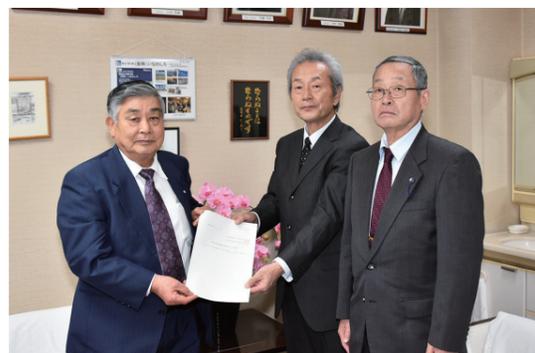
「ふるさとの元気！応援CM大賞」公開収録

「ふくしまの元気！応援CM大賞2019」の公開収録は12月8日、郡山市の郡山ユラックス熱海で行われました。今回は県内から33市町村が15秒CMを制作。本町からは町商工会青年部がエントリーしました。同部の渥美慎司部長は「青年部活動の記録を15秒に凝縮しました。皆さんに猪苗代町の美しい映像を見ていただきたいです」と話しました。公開収録の様子は、1月11日午後2時25分から福島放送(KFB)で放送される予定です。

町の財務・行政事務を監査

令和元年度上半期定期監査結果報告

町監査委員の佐賀要一代表監査委員と渡邊眞一郎委員は11月25日、前後公町長に令和元年度上半期の定期監査結果報告書を手渡しました。監査の結果、歳入歳出とも適切に処理され、事務執行についておおむね成果を上げていると認められました。また、扶助費に関する専門職員の育成、町立病院の将来的な財政運営を見据えた長期計画の策定、上下水道事業のより一層の経営努力について意見が付けられました。



前後町長に報告書を提出する佐賀代表監査委員(中央)ら



吾妻中でSNSの正しい使い方を紹介する猪苗代高の生徒

SNSを正しく使おう

猪苗代高校生が中学生に出前講座

猪苗代高校では、11月から12月にかけて、中学生を対象とした会員制交流サイト(SNS)の出前講座を開きました。12月3日には、吾妻中学校で出前講座を行い、猪苗代高校生徒会の生徒7人が劇やクイズなどを通じてSNSの怖さや正しい使い方を紹介。SNS上のやりとりで不登校になったり、個人情報が出た事例などを伝えました。中学生からは「自分で注意してトラブルにならないようにしたい」などの意見が出されました。

7団体が合奏や合唱を披露

2019全国災害復興祈念いなわしろ音楽祭

2019全国災害復興祈念いなわしろ音楽祭は12月7日、学びなで開かれ、主催の猪苗代吹奏楽団のほか、猪苗代高校吹奏楽部、中野坂上ウインドオーケストラなど7団体が出演し、合奏や合唱などで美しい音色を響かせました。特別出演したピアニストの後藤泉さんはベートーベンの「月光」などを披露。フィナーレでは「会津磐梯山」などを出演者が合同演奏し、千里小1年生の児童が白虎隊の剣舞を披露しました。



美しいピアノの音色を響かせる後藤さん



写真上_贈呈式に出席した、前列左から三瓶さん(東中)、関さん(吾妻中)、宇南山教育長、小林常務理事、渡部副町長、笠間さん(猪苗代中)
写真右_小林常務理事から合格祈願米を受け取る関さん

合格祈願米で受験生を激励

中学生に合格祈願米を贈呈

J A会津よつばから町内3中学校の3年生への「合格祈願米」贈呈式は11月27日、町役場で行われました。贈呈式では、J A会津よつばの小林利一常務理事が「受験生にとって大切な時期となりました。合格祈願米は、会津若松市立第六中学校の生徒が田植えし、収穫後に会津美里町の清龍寺文殊院でご祈祷を受けた特A米のコシヒカリです。合格祈願米を食べて、これからの受験に立ち向かってください」とあいさつ。各中学校代表の笠間堅杜さん(猪苗代中)、関里夢さん(吾妻中)、三瓶蓮心さん(東中)にそれぞれ合格祈願米を手渡しました。また、渡部昭副町長と宇南山忠明教育長が「合格祈願米のように最後まで粘り強く、志望校合格を目指して頑張ってください」と生徒を激励しました。

生徒を代表して吾妻中の関里夢さんが「中学校3年間、勉強や部活に取り組んできました。これまでに学んだことを生かしたいです。合格祈願米を作ってくれた皆さんに感謝し、受験に向けて頑張ります」と決意の言葉を述べました。



表彰伝達を受けた半澤次長(中央)と東條社長(左)

長年の献血活動に感謝

県支部献血団体表彰伝達式

日本赤十字社県支部献血団体表彰の伝達式は12月6日、町役場で行われました。前後公町長が金色有功章に輝いた猪苗代警察署の半澤正行次長に盾を、金杵支部長感謝状を受けた東信建設工業の東條泰治社長に感謝状を伝達しました。金色有功章は20年以上、金杵支部長感謝状は10年以上献血活動を続けている団体に贈られます。前後町長は「皆さんの協力により救われる人たちがいます。今後ご協力をお願いします」と話しました。

税の理解を深める

猪苗代小学校で租税教室

猪苗代小学校租税教室は12月4日、同校で開かれ、6年生の児童42人が税の仕組みなどについて理解を深めました。租税教室では町税務課職員が講師となり、DVDの映像や税に関するクイズを通じて税の大切さや使いみちなどについて説明しました。まとめの時間では、児童は「税の仕組みや税金が何に使われているか知ることができました」、「税金は無くても良いと思っていましたが、税金の大切さが分かりました」などと感想を話しました。



レプリカの1億円の重さを確かめる児童